

第11回ビジネス講座

「人口減少・高齢社会における地域公共交通」

～各地の現実を見据えた取り組み～

概要

日 時 : 平成30年10月16日(火) 14:30～17:00

会 場 : 横浜第2合同庁舎 16階会議室

講 師 : 交通ジャーナリスト 鈴木 文彦 氏

参加者 : 89名



【セミナー概要】

関東運輸局交通政策部では、2017年10月より「関東運輸局ビジネス講座」と銘打ち、公共交通・物流・バリアフリー等を主なテーマに外部講師を招いた公開講座を開催しています。

通算11回目となる今回は、10月16日(火)に「人口減少・高齢社会における地域公共交通」～各地の現実を見据えた取り組み～と題し、交通ジャーナリストの鈴木文彦氏にご講演いただきました。

鈴木氏はフリーの交通ジャーナリストとしてご活躍されており、バス、鉄道等の専門誌を中心に数多く執筆されております。また、国土交通省の「地域公共交通の活性化及び再生の将来像を考える懇談会」委員、関東運輸局の「地域公共交通マイスター」選定委員等も務めていただき、各自治体の地域公共交通会議等の座長・副座長にも多数就任されておられます。

当日は、自治体職員、交通事業者、一般参加者等、89名の方が来場され、大変活気のあるセミナーとなりました。

講演では、地域の人口減少や高齢化により公共交通が直面している課題、公共交通の維持・活性化を進めるに当たっての基本的な考え方についてご講義いただくとともに、全国各地の課題に対する取り組み事例等を数多くご紹介いただきました。具体的には、

- ・交通結節点を整備したことにより新たに多くの商業施設が立地し、人の集まる拠点が創出された事例
- ・民間事業者との連携によるバス待ち環境の改善を進めた事例
- ・都市圏の基幹交通たるバスのスムーズな運行を実現するため、交通規制の見直しによるバス優先レーンの整備等、大規模なインフラ整備を要しない取組事例

といった全国各地の取組と、その効果についてご紹介いただきました。

今回の講演では、様々な課題に対する、様々な取り組み事例とその効果をご紹介いただき、講演参加者にとっても新たな「気づき」を得ていただくことができたのではないかと思います。

【参加者感想】

- 様々な視点で「問題点」への気づきをいただきました。とても参考になりました。ありがとうございました。
- 最近見聞きしている公共交通の課題について、初めてまとまった講義を聴けた。
- 業界としてどの事業者も抱えている課題について、自分たちでは思いつかないような対応策や実際の事例を聞くことができ大変有意義でした。長年交通に携わっているからこそだと思いますが、すごく事業者視点での講義で面白かったです。
- 今後の交通を考えていくうえで、住民、自治体等の連携の重要性を再認識した。地域公共交通会議のあり方等、今後アドバイスできたら良いと思った。
- 日常的に感じている課題へのアプローチの方法であったり、新たな視点でのお話を伺えて、大変有意義でした。
- 各地の現場に根差した話で、普段自分が従事している仕事に対する考え方のヒントを得ることができて良かった。
- 現場行政職員の感覚にじっくりくる問題意識・工夫の話聞いて良かった。地域に向き合う事業者の話聞いて良かった。励みになる。「人」の力の話には感動した。